

# 会員だより

## 3 月「わがまち紹介」の

【感想】

3 月 10 日、VG 槻輪のメンバーは、大阪府社会福祉会館内（大阪府介護情報・研修センター）で介護福祉用具等を見学しました。

その用具等の設置場所や使い方の説明を受けた時、自分の身体が衰えた時の姿を思い浮かべました。その用具等は、大きな介護ベッド、二階に上がるリフト、お風呂、便器、小さなものでは靴、杖、おむつ等、果ては AI ロボット人形まで多種多様なものでした。



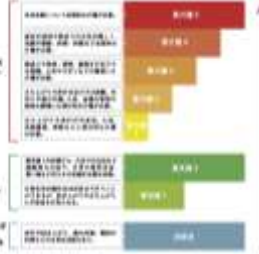
各種介護用具の使い方の実技・説明して頂いた

でもこのような大きな介護ベッドや二階に上がるリフトなど、我が家に設置出来るだろうか、年金生活者の経済状態も考え真剣に検討を要する必要がある。

有りますが、老いるということは、体力の低下・認知機能の低下とともに自信も失われていく気もしました。

杖、歩行器や歩行車、便器、入浴介護用品等も多種あり専門家のお世話になり自分に合ったものを教えて頂く事が重要だと感じました。

相談員の方が、「早めの準備ですよ」と何度も言っておりました。



要介護状態区分 (要介護度)

指導員の方も「最後の生活準備は、元気なうちの、はやめの準備ですよ」と真剣に説明してくださいました。

5 段階の介護認定も介護支援専門員(ケアマネージャー)の協力が要です。

ケアマネージャーの方には、「遠慮せずたよってください」、「自分の老後ですよ」とすぐ考えさせられる、意義深い研修でした。私事ですが、2 月 23 日

77 歳の喜寿を迎えました。ここへ来たことで、亡き両親や姑を思い出すことが出来ました。



親の介護は夫婦・家族で話あって

両親の老後を見守り介護してくれたのは、妹夫婦でした。そばで共に暮らしてこそ介護ができるものです。深く感謝しております。

亡き姑と 20 年暮らしました。3 人の娘(孫)の成長を愛情深く見守ってくれました。幼少の頃、発熱にも早くきづき、背中に背負って、早く治してくれました。嫁姑の関係でしたが、思い出すと懐かしい気持ちと、これらの愛情に感謝で一杯です。

今日は、好天に恵まれた良き日でした。昼食後、大阪市中央区中寺をおしゃべりしながらよく歩き、大阪町人に愛されている高津宮に着きました。梅や桜の名所です。高津宮の北側に高津梅林

があり、東側に梅の並木道が有りました。



高津梅林の梅 今は春だよと咲いています

種々な梅があり、梅の花も満開で春の訪れを知らせてくれました。

ご朱印をもらいました。普通五百円位ですが、高津宮は三百円でした。

わが高槻を出、仲間と歩き続けた、健康な一日でした。老いるということに真摯に向き合えた、「わがまち紹介」活動でした。次回が楽しみです。

記：宝角弘枝



「VG 槻輪」さん

ありがとう

ありがとうございました

私の VG 槻輪のファイル、会報「VG 槻輪だより」は、2009(平成 21)年 11 月から始まっています。多

分その頃入会させて頂いたのでしょうか。

旅行、世間話や四季彩等の投稿ファイルも二冊がパンパンになっています。長い間お仲間に入れていただきありがとうございました。何といても「わがまち紹介」で沢山の箇所を訪れ、話を聞き、目で確かめ、知識を増やし、納得できるところばかりでした。

令和 4 年 3 月 19 日 上村サト子

※編集部メモ

上村サト子さんとは、平成 20 年 9 月から初級・更に半年間中級と一緒に清水コミセンのパソコン教室で勉強し、その後会員として活動し、平成 27 年から会計や書記の役員でお世話になりました。いつも「わがまち紹介」の訪問先を提案して頂きました。



すべらうどん 今回も頂きました

パソコンも一から指導頂き、家族誌「うからやか

家族誌は、おばあちゃんでないとならない立派な「家族誌」です。お孫さん達の成長記録等をいつも 15 頁程度の会報誌にまとめ、家族全員に配布されています。体調の関係で活動が出来ないとの事ですが、OG として投稿・寄稿活動をして頂きたい。